

さっ ぼろ し と けい だい
札幌市時計台

なぜ! ふしぎ! 探検



?
演武場のなぞ... 2p
時計台は学校の体育館
だったって!?

?
時計のなぞ... 4p
時計台の時計は日本で
一番古いつてほんとう?

時計台はどうして
有名なんだろっ?

?
建物のなぞ... 6p
日本の宝もの
になっているのはなぜ?

時計台(旧札幌農学校演武場)創建137周年記念
時計台の鐘134年
~クラーク博士来札・札幌農学校開校139年~



演武場のなぞ

時計台は札幌農学校の演武場で、
体育館だったって!?

時計台の正面には「演武場」と書いてあって、
これは昔の体育館のことって聞いたけど、
時計台はいつとらやってきました?



札幌農学校の
初代教頭
クラーク博士



2代目教頭の
三浦先生

明治30年頃の札幌の街並み



時計台ができた当時の札幌の様子
 現在の道路
 現在の建物など



時計台は札幌農学校の体育館だった

時計台が作られたのは1878(明治11)年。もともと時計台は、「旧札幌農学校演武場」と言い、はじめは札幌農学校という学校の体育館だった。江戸時代から明治時代に変わり、蝦夷地が北海道となった。この北海道を開拓していくためにはすぐれたリーダーが必要で、そのリーダーを育てるためにつくられたのが札幌農学校だ。この学校にはアメリカのマサチューセッツ州農科大学の学長で「青年よ大志をいだけ」という言葉を残したウィリアム・クラーク博士やW.ホイラー先生など、世界から優秀な先生がまねかれたんだ。そして札幌農学校は今の北海道大学になったのだ。



札幌農学校25周年記念式典

時計台の歩み

- | | |
|---------------|----------------------------|
| 13000年前(先史時代) | 旧石器時代 |
| 1670年(寛文10年) | 津軽藩の文書に「さつほろ」の地名 |
| 1869年(明治2年) | 蝦夷地が北海道に改められ、開拓使が設置される |
| 1876年(明治9年) | 札幌農学校開校、初代教頭クラーク博士着任(翌年帰国) |
| 1878年(明治11年) | 演武場完成 |
| 1881年(明治14年) | 時計塔設置 |
| 1903年(明治36年) | 札幌農学校が現在の北海道大学の場所に移転 |
| 1906年(明治39年) | 道路整備にともない、時計台は現在の場所に移転 |
| 1970年(昭和45年) | 国の重要文化財に指定 |
| 2009年(平成21年) | 時計装置が日本機械学会の機械遺産に認定された |

札幌農学校の卒業生は 世界で活躍した

この学校からは優秀な生徒がたくさん育ち、社会で活躍した。5千円札にもなった国際連盟事務次長の新渡戸稲造はこの卒業生。ほかにも宗教家内村鑑三や植物学者宮部金吾、小説家有島武郎などの有名人が学び、時計台で卒業式をあげたんだ。



新渡戸稲造



内村鑑三

ふしぎ? 時計台

①

時計台の赤い星はなんの星?



時計台に1877の
赤い星がある



道庁舎のシンボルマーク



道庁舎



道庁舎



サッポロビールのラベル

赤い星は、明治になって国をあげて北海道を開拓しようと作られた「開拓使」という役所のマークだった。豊平館や道庁など開拓使ゆかりの建物には今も残されている。サッポロビールは、もともと開拓使が作ったビール工場だったことから、ラベルには今も星が使われているんだ。



*印の写真は北海道大学付属図書館の所蔵です。



時計のなぞ

時計台の時計は日本で一番古いつてほんとう!?

大きな時計は、いろいろなところにあるけれど、時計台の時計は、とこがチガウの?

日本でもっとも古い塔時計なんだ

1878(明治11)年に札幌農学校演武場が作られた時に時計塔はなかった。開拓長官の黒田清隆が札幌の人たちに時間を知らせる時計塔を作るように命令し、2代目教頭のホイラー先生がアメリカのハワード社に時計を注文した。とどいた時計は大きく、取り付けるために建物の正面をこわして作り直し、1881(明治14)年に時計塔が完成した。そして2009(平成21)年、今も動いている日本最古の機械式塔時計として機械遺産にえらばれた。



そっ電気がまったく使われてないんだ



ふしぎ? 時計台 ②

古い時計なのにどうして正確なの?

時計台は約130年前の時計なのに、一日のずれは1秒あるかないかという正確さ。寒いと振り子が縮んで時計が進み、夏は伸びて遅れがちになるので、保守係の人が毎日時計を調整している。この正確さも機械遺産に選ばれた理由なのだ。



時間に合わせて鳴る鐘も歯車の組み合わせだけで動いている

鐘 (226kg)

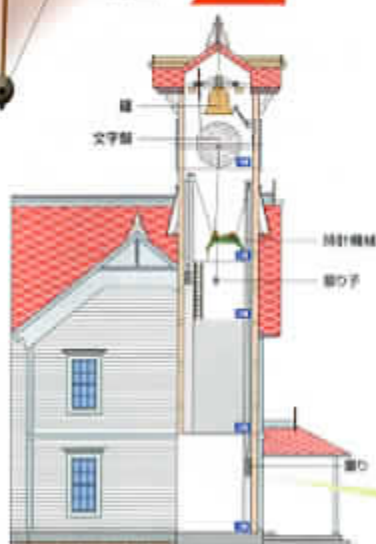
文字盤 (167cm)

時計を動かす重り (50kg)

時計機械738号

時計は振り子のゆれで時を刻んでいる (2.5m)

鐘をならす重り (150kg)



鐘

文字盤

時計機械

振り子

鐘

石の重さだけで約130年間動いている

時計台の時計は電気をまったく使わない機械式。石の重りで、時計の針と時間を知らせる鐘を動かしている。約130年前の機械式時計が当時のまま動いているのは世界でもめずらしいんだ。それでも今から80年近く昔、昭和時代の初めには、時計が止まっていることが多かった。これを心配した井上清さんという時計屋さんが保守作業のボランティアをはじめた。そして井上さんが亡くなった後も息子の和雄さんが仕事をついだ。時計が止まらないで動き続けているのも井上さん親子の心が、今も引きつがれているからなんだ。



井上さんに感謝だね

井上清さんは1933(昭和8)年から亡くなるまでボランティアを続けた。その後、清さんの長男・和雄さんが引き継ぎ父子で約80年間に渡り時計を守ってくれたおかげなんだ。今も保守係が時計を守っている。

玄関の横まで重りがあり、重りは約130年前の豊平川の川石が使われている。



建物のなぞ

日本の宝もの(重要文化財)になっているのはなぜ?

 (たくさんの観光客の人たすでいつもいっぱい、
 どうしてこんなに有名なの?)


アメリカ開拓時代の姿をつたえる

時計台の建物は、アメリカの中西部の建物をまねて建てられた。当時のアメリカはまだ開拓時代。多くの建物は木造で、飾りが少ないものの、とても使いやすつくられていた。またクラーク博士やホイラー先生のいたマサチューセッツ地方の雪や寒さに強い建物の特長も時計台には取り入れられている。このような特長が取り入れられた時計台のような洋風建築が今も残っているのはとてもめずらしい。こうしたことから時計台は、1970(昭和45)年に国の重要文化財に指定されたんだ。



当時アメリカ中西部で流行していたバルーンフレーム方式を取り入れた2階

アメリカ人も尊敬した日本の大工さんが建てた

時計台を建てたのは黒田清隆が長官を務める開拓使という役所だった。クラーク博士やホイラー先生からおおよそその姿を教えてもらった開拓使は、工業局営繕課という部門にいた安達喜幸に建設をまかせた。この人は、江戸の大工さんで、腕の良さから北海道にまねかれ、豊平館などを建てた。日本人なのに洋式の建物を立派につくる腕前に、外国人も感心したというからすごいよね。



黒田清隆



安達喜幸

歌や小説の舞台になってきた

バイオリン奏者高階哲夫が1923(大正12)年に作詞作曲した「時計台の鐘」。この歌の美しいメロディは日本中で愛され、時計台を有名にした。また札幌農学校の卒業生でもある小説家有島武郎は、小説で時計台を取り上げた。このほかにもたくさんの歌や小説や映画に時計台が登場している。こうして「札幌といえば時計台」とだれもが思いうかべるようになったんだ。



高階哲夫



有島武郎

 ふしぎ?
 時計台

③

どうして130年以上も残ったの?

時計台がつくられた時代の建物で今も残る建物は札幌にはほとんどない。時計台も何度も危機を乗り越えた。1903(明治36)年に、札幌農学校が今の北海道大学がある場所に移る時に札幌市が引き取り、3年後に道路整備にあわせて今の場所に移した。その後は図書館などに使われてきた。新しい図書館が計画された昭和40年頃など、何度か時計台を別の場所に移す話が持ち上がった。しかし、そのたびに時計台を愛する多くの市民から「時計台を動かさないで」という声がよせられ、今の場所のまま保存されるようになったんだ。



図書館時代の時計台

※印の写真は北海道大学付属図書館の所蔵です。

今も市民に愛されている時計台

札幌農学校時代、当時の札幌にはみんなが集まれる大きな建物がなかったから、大切なことを発表する行事やお祝いの行事にも使われた。そして今も時計台は、コンサートや結婚式の場所として使われている。市民に愛されてきた歴史も、時計台が大切にされる理由なんだ。



札幌市民憲章

前章…わたしたちは、時計台の鐘がなる札幌の市民です。

1章…元気ではたらき、豊かなまちにしましょう。

2章…空も道路も草木も水も、きれいなまちにしましょう。

3章…きまりをよくまもり、住みよいまちにしましょう。

4章…未来をつくる子どものしあわせなまちにしましょう。

5章…世界とむすぶ高い文化のまちにしましょう。

市民憲章は、市民が毎日の生活を送るうえで、心のよりどころとなるものです。
1963年(昭和38年)11月3日に市民の代表によってつくられました。
制定50周年記念を迎えました。

札幌市時計台へは

電話:011-231-0838

開館時間:8:45~17:10(入館は17時まで)

観覧料:大人200円(中学生以下は無料) 団体180円(20人以上)

休館:第4月曜日(第4月曜日が祝日の場合は翌日) 年末年始(12月29日~1月3日)

※5月~10月・12月:開館

発行:一般社団法人札幌市友会 製作:時計台ボランティア学芸員委員会
制作協力:企業組合エディアワークス

札幌市中央区北1条西2丁目 電話011-232-5678



市友会シャッターマン

観光客のみなさんに代わってカメラのシャッターを押してあげるボランティア。時計台は多くのボランティアの人たちに支えられている。

市友会 時計台

検索